

平成 23 年度第 1 回幹事会報告

2011 年 4 月 18 日 (月)  
於：大阪労災病院

[出席者]

事務局長 (増田 徹)  
幹事 (井上智奈美、佐藤道子、寺澤裕子、林  
伴子、藤原純子、松井美抄枝)

[各部からの報告事項]

■事務局

(1) 会員異動

退会：大阪回生病院  
会費が過去数年未払いとなっている。  
請求の上、支払いがなければ強制退会  
とする。  
記録を残すため、総会時に「会費〇回  
滞納のため、強制退会」と報告する。

(2) ニュースレターの配信

ニュースレターを FAX 送信している 18 機関  
に確認。

- 11 機関：アドレス連絡あり
- 4 機関：アドレス連絡待ち
- 2 機関：アドレス登録不可
- 1 機関：退会希望

E-Mail 未登録会員向けの FAX 送信をやめて  
会員向け掲示板へ投稿することを幹事会にて承  
認後、次回 15 号から実施する。

(3) グッズ作成

当協議会のピンバッジを作成し、幹事や部員  
(経験者含む) に配布してはどうかと提案があっ  
た。

会員向け 200、幹事や部員向け 10 を想定した  
見積書の提示があった。

■研修部

(1) 研修会

第 124 回研修会 (開催済み)  
日時：平成 23 年 3 月 24 日 (木)

場所：神戸国際会館

テーマ：事例・研究報告会

プログラム：

- 1) 掲示物を使った図書館づくりとコミュニ  
ケーション～公共・学校図書館での経験  
をもとにして～  
演者：柴田真由美 (豊橋市民病院)
- 2) 当院図書室の資料複製ルールについて  
演者：寺澤裕子 (関西労災病院)
- 3) 相互貸借 (ILL) について～2 病院の実際  
をとおしてみえること～  
演者：畑 美之 (大阪警察病院)  
椎木淳美 (京都桂病院)
- 4) 当院図書室の相互利用における文献複写  
業務  
演者：川野真樹 (京都第二赤十字病院)  
参加者：40 名  
(会員 33 名、賛助会員 7 名)

(2) 研修会交通費助成

2010 年度から予算化されているが、実施して  
いなかった。2011 年度より実施する。

応募資格：片道 5,000 円以上必要な当協議会  
会員施設担当者。

支給限度額上限：30,000 円 (先着順)

審査：研修部宛に申し込み、幹事会にて審査  
(申請書書式は総会と同様)

責務：研修会参加記または別コーナーの原稿  
を会誌に執筆する。

(3) ホームページへの配布資料アップロードに  
ついて

2010 年度開催の研修会については、講師全員  
から会員限定での配布資料 PDF の公開を了承  
済み。しかし、ホームページへファイルのアップ  
ロードができない状態にある。ホームページ  
が順調に稼動し次第、アップロードしてもらおう。

(4) 2011 年度計画

2011 年 5 月～6 月：第 32 回勉強会  
(新任者向け)

2011 年 7 月 23 日、24 日：医学情報サービス研  
究大会 (大津)

2011年8月～9月：第125回研修会

2011年11月：第33回勉強会

2011年12月：第126回研修会

(5) 部員

研修部員1名が異動により退任。

■会誌編集部

(1) 会議

2011年度第4回編集部会を3月12日(土)に藍野大学中央図書館にて開催。

(2) 発行状況

30巻3号 3校待ち

30巻4号 原稿はほぼ集まっている

31巻1号 原稿依頼済み

(3) 次回の編集会議

日時：2011年6月12日(土)の予定

場所：藍野大学

(4) ネット公開の方針

筑波大学附属図書館より、著作権情報のアンケート依頼があった。この機会に当協議会の著作権について定める必要がある。また、メディカルオンラインでの「病院図書館」公開について、次号が出てから変更してはどうかと提案があった。上記により投稿規程の変更をする必要があるため、編集部にて再度検討後、改めて幹事会に諮る。

■ホームページWG

(1) 名称

ホームページ・ワーキンググループの名称を「ホームページWG」に統一する。

(2) 活動報告

会則ページのみ更新。

株式会社アルファミクスにホームページ保守の見積額を算出依頼。

(3) 今後の予定

5月よりレンタルサーバ会社を株式会社ムーブからWADAXに変更。

5月より保守サポートを株式会社アルファミクスに依頼。

「TOPページ」のプログラム日付フォーマットを編集依頼し日付表示を調整。

7月23・24日の医学情報サービス研究大会においてホームページWGから演題提出予定。

(4) ホームページ更新予定

①「会員専用ページ」の配布資料に研修部資料を順次掲載。

②「会員専用ページ」のタグにニュースレターのバックナンバーを掲載。

③「KHLAの組織」を変更。

④「お問い合わせ先一覧」を変更。

⑤「お問い合わせ先一覧」のメール転送先を変更。

⑥「会員ログイン」ページのパスワード変更を機関会員に通知。

⑦「出版案内」「所蔵目録Web版」のページを差し替え。

⑧「KinkiWebcatリンク集」の修正。

⑨「会員名簿」の更新。

⑩「入会案内」「各種申請用紙」「よくある質問集」など、未着手の部分を更新。

[協議決定事項]

■事務局

(1) 幹事役割分担(筆頭者は部長)

研修部：藤原、林、(高橋、畑)

会誌編集部：井上、寺澤、増田、松尾

統計調査部：林、(武田)

目録サポートチーム：川野、(春日井、高橋)

ホームページWG：佐藤

事務局：増田、松井

会計：寺澤

(2) 変更事項

下記の宛先を変更。

①機関情報変更届送信先

②ニュースレター

③病図協封筒の署名

(3) 東日本大震災の見舞金・義援金

1) 見舞金

・日本図書館協会：5万円

- ・福島県医療機関図書室協議会：5万円
- ・日本医学図書館協会：5万円

計15万円を予備費より見舞金としておく。

## 2) 義援金

掲示板やニュースレターで日本図書館協会が取りまとめる義援金について呼びかける。

## (4) ニュースレターの送信方法

次回15号からはFAX送信をせず、掲示板に掲載することを承認した。

将来的に、会員限定ページにニュースレターページを作成し、バックナンバーを会員が閲覧できるようにする。

## (5) ネットワーク活動について

### 1) 日本医学図書館協会

総会には協議会としては参加しない。

近畿地区での連携など新たな関係構築が今後の課題となる。

### 2) 国立ライフサイエンス情報センター

事務局長が担当する。

## (6) 交流会

交流会は2011年6月5日(日)に大阪(梅田エリア)にて開催する。

案内文はニュースレターに加え、文書にて発送する。

## (7) 次回幹事会

今回は7月に大阪労災病院にて開催予定。

## (8) 会計

各部の会計担当は、収支をエクセルファイル

に入力して幹事会の3日前までに寺澤へメールで送る。エクセルファイルは別途会計担当へ送信する。

領収書(レシート)はA4縦用紙に貼りつけ(一件一葉)、清算日などを記入する。幹事会当日に寺澤へ提出する。

## ■研修部

### (1) 研修会交通費助成について

幹事会にて権利と義務を確認した後、承認した。

## ■会誌編集部

### (1) ネット公開の方針

編集部にて再度検討の上、幹事会に諮る。

### (2) 医学情報サービス研究大会への参加

対外交流費より二人分の旅費の申請を承認した。

## ■ホームページWG

### (1) 業者の変更について

5月よりレンタルサーバ会社を株式会社ムーブからWADAXに変更することを承認した。

5月より保守サポートを株式会社アルファミクスに依頼することを承認した。